

札幌大谷大学学長 千葉潤氏による オペラ解説講座

喜歌劇

ヨハン・シュトラウスII世 作曲

# こうもり

Die Fledermaus

対プロシャ戦争での敗北、バブル崩壊による財政破綻、高まる民族対立に揺れる19世紀ウィーンの社交界を舞台に、軽快なワルツやポルカの調べにのせて、ほろ苦い大人の恋愛事情を描いた傑作オペレッタ「こうもり」。“ワルツ王”シュトラウスの生涯のエピソードや時代背景に触れながら、その魅力を解説します。

2024.10.29(火) 19:00 (開場18:30)

札幌市教育文化会館 研修室 401

聴講無料

お問い合わせ・お申し込み

Mail [lesson@hokkaido-nikikai.com](mailto:lesson@hokkaido-nikikai.com)

Tel 011-737-9949(北海道二期会事務局)

定員(100名)になり次第、申し込みを終了させていただきます。



## 千葉潤氏 プロフィール

札幌大谷大学学長 (専門：音楽理論)

東京藝術大学大学院音楽研究科後期博士課程満期退学、ロシア国立モスクワ音楽院大学院音楽理論科修了。2003年に芸術学カンディダート(Ph.D)取得。洗足音楽大学、くらしき作陽大学、北海道教育大学等の非常勤講師を歴任。専攻は音楽学・現代ロシア音楽。著書に「作曲家人と作品 ショスタコーヴィチ」(音楽之友社)、「アリフレド・シュニトケの交響的創作：間テキスト分析の試み」(モスクワ・コンポジットル社、露語)。共編著に「ロシア音楽事典」(カワイ出版)など